

# デジタルアーカイブ学会 設立総会

日時 : 2017年4月15日(土) 16:30~17:30  
場所 : 東京大学本郷キャンパス 法文二号館 一番大教室  
(〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1)

## 式次第

- 1 開会の御挨拶  
京都府公立大学法人 理事長 長尾真
- 2 来賓御挨拶  
①文部科学省研究振興局 参事官(情報担当)付 学術基盤整備室 室長 丸山修一  
②デジタルアーカイブ推進コンソーシアム 事務局長 長丁光則
- 3 デジタルアーカイブ学会設立の背景と趣旨  
東京大学大学院情報学環 教授 吉見俊哉
- 4 規約案
- 5 役員案
- 6 事業計画及び予算案
- 7 部会等編成及び部会長・委員長・支部長案
- 8 第1回研究大会実施案
- 9 その他  
①会費の減免措置について  
②学会誌の発行について  
③今後のスケジュール
- 10 質疑応答
- 11 閉会の御挨拶  
岐阜女子大学デジタルアーカイブ研究所 所長・教授 井上透

●終了後、学会入会のお手続きと学会費ご納入の受け付けをいたします。

## 【配布資料】

資料 1 : デジタルアーカイブ学会規約 (案)

資料 2 : デジタルアーカイブ学会役員 (案)

資料 3 : デジタルアーカイブ学会 2017 年度 事業計画及び予算案

資料 4 : 部会等編成及び部会長・委員長・支部長案

資料 5 : デジタルアーカイブ学会第 1 回研究大会 (実施案)

資料 6 : 学会誌発行準備状況

資料 7 : 今後のスケジュール

資料 8 : 入会申込書

資料 9 : (参考) デジタルアーカイブ推進コンソーシアム (DAPCON) 構成メンバー

## デジタルアーカイブ学会規約（案）

第 1 章：総則

第 1 条：本会の名称は、「デジタルアーカイブ学会（英語名称：Japan Society for Digital Archive）」とする。

第 2 章：目的と事業

第 2 条：本会は、デジタルアーカイブに関わる研究と、産官学民の相互交流を促すことを通じて、デジタルアーカイブの発展に寄与することを目的とする。

第 3 条：本会は、前条の目的を達成するため、次の活動を行う。

- ・ 学術大会、研究会その他学術会合の開催
- ・ 産官学民の交流に関わる活動
- ・ 人材育成に関わる活動
- ・ 会誌の発行
- ・ 標準化を含む、政策提言その他意見の発表
- ・ 国内外の関係機関との連絡および協力
- ・ その他、理事会が適当と認める活動

第 3 章：事務局および支部

第 4 条：本会の事務局は、東京に置く。

第 5 条：本会は、総会の決議を経て、支部を置くことができる。

第 4 章：会員

第 6 条：本会の会員の種類は、次の通りとする。

- ・ 正会員：デジタルアーカイブに関わる研究、教育、または実務に携わる個人
- ・ 学生会員：大学院、大学または短期大学、ならびにこれに準ずる教育課程に在籍する個人
- ・ 賛助会員：本会の趣旨に賛同する団体

第 7 条：本会に入会しようとする者は、入会申込書を提出し、理事会の承認を得なければならない。

第 8 条：本会を退会しようとする者は、理事会に退会届を提出しなければならない。理事会は、次の場合には会員を除名することができる。

- ・ 2 年以上継続して会費を納入しなかった場合
- ・ 本規約に違反した場合
- ・ 本学会の名誉を傷つける行為があった場合
- ・ その他本学会の目的に反する行為を行った場合

第 9 条：第 6 条で定める会員の他、本会に顧問を置くことができる。顧問は、理事会が選任し、総会の承認を得る。顧問の会費は免除する。

## 第5章：役員

第10条：本会に次の役員を置く。

- ・ 会長：1名
- ・ 会長代行：1名
- ・ 理事：10名以上
- ・ 監事：2名

第11条：前条の役員は、理事会が候補者を推薦し、総会が選任する。

第12条：役員任期は2年間とし、再任は妨げない。

第13条：会長は本会を代表し、会務を統括する。

第14条：会長代行は会長を補佐し、会長に故障がある場合にはその会務を代行する。

第15条：理事は会長・会長代行と共に理事会を組織し、会務を執行する。

第16条：監事は本会の会計および会務執行を監査する。

## 第6章：総会

第17条：会長は年に1回通常総会を招集する。また会長が必要と認める時は、いつでも臨時総会を招集することができる。

第18条：総会は次の事項について審議し、決議する。

- ・ 本規約の変更
- ・ 事業計画の承認
- ・ 収支予算の承認
- ・ 役員を選任
- ・ 会費額の決定
- ・ その他重要な事項

第19条：総会の決議は、出席会員の過半数で決定する。

## 第7章：理事会

第20条：理事会は会長、会長代行、理事で構成する。

第21条：理事会は会費額の減免その他重要会務を審議し、決議する。

第22条：理事会は会員のうちから評議員を委嘱し、会務への助言を受けることができる。

## 第8章：部会および委員会

第23条：本会は、第2条の目的を達成するため、理事会の決議により部会および委員会を置くことができる。部会および委員会に関する規則は、理事会で定める。

## 第9章：会計

第24条：本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月末日までとする。

## 第10章：規約の変更

第25条：本規約を変更しようとするときは、理事会が提案し、総会の決議を得なければならない。

資料 2

デジタルアーカイブ学会  
設立総会  
平成29年4月15日

## デジタルアーカイブ学会役員(案)

### ■会長

長尾 真 京都府公立大学法人 理事長・京都大学名誉教授

### ■会長代行

吉見 俊哉 東京大学大学院情報学環 教授

### ■顧問 (3名)

後藤 忠彦 岐阜女子大学 学長

佐々木 正峰 元文化庁長官

高山 正也 前国立公文書館長

### ■理事 (14名)

生貝 直人 東京大学大学院情報学環 客員准教授

井上 透 岐阜女子大学デジタルアーカイブ研究所 所長・教授

今村 文彦 東北大学災害科学国際研究所 所長・教授

黒橋 禎夫 京都大学大学院情報学研究科 教授

坂井 知志 常磐大学コミュニティ振興学部・コミュニティ振興学研究科 教授

杉本 重雄 筑波大学図書館情報メディア系 教授

高野 明彦 国立情報学研究所 教授

時実 象一 東京大学大学院情報学環 高等客員研究員

林 和弘 文部科学省科学技術・学術政策研究所 上席研究官

原田 隆史 同志社大学大学院総合政策科学研究科 教授

細井 浩一 立命館大学アトリサーチセンター センター長・教授

福井 健策 骨董通り法律事務所 弁護士

水島 久光 東海大学文学部 教授

柳 与志夫 東京大学大学院情報学環 特任教授

### ■監事 (2名)

重田 勝介 北海道大学附属図書館 研究開発室員・准教授

東 由美子 東京大学大学院情報学環 特任講師

### ■事務局

東京大学大学院情報学環 DNP学術電子コンテンツ研究寄附講座

デジタルアーカイブ学会  
2017 年度 事業計画及び予算案

<事業計画案>

- 1 第 1 回研究大会の開催 (2017 年 7 月 22 日)
- 2 会誌の発行 (年度内 2 回)
- 3 アーカイブサミット 2017 in 京都 におけるセッション開催 (2017 年 9 月 9 日)
- 4 第 2 回研究大会の開催 (2018 年 2 月)
- 5 研究例会の開催 (2017 年 6 月～、原則隔月)
- 6 ホームページの開設等

<予算概算案>

2017 年度に限り、会計期間 2017 年 5 月から 2018 年 3 月までとする。

収入

会費 (一般会員)	6000 円×80 名=480,000 円
会費 (関連学会)	3000 円×20 名=60,000 円
会費 (賛助会員)	10,000 円×10 機関=100,000 円
	<hr/>
	計 640,000 円

支出

事務運営費 (理事等旅費を含む)	300,000 円
委員会等運営費	50,000 円
研修・交流事業費	50,000 円
広報普及費	50,000 円
学会誌補助費	160,000 円
予備費	30,000 円
	<hr/>
	計 640,000 円

部会等編成及び部会長・委員長・支部長（案）

- |   |                |     |   |    |    |
|---|----------------|-----|---|----|----|
| 1 | 会誌編集委員会        | 委員長 | ： | 吉見 | 俊哉 |
| 2 | 法制度部会          | 部会長 | ： | 福井 | 健策 |
| 3 | 技術部会           | 部会長 | ： | 高野 | 明彦 |
| 4 | 人材養成部会         | 部会長 | ： | 井上 | 透  |
| 5 | コミュニティーアーカイブ部会 | 部会長 | ： | 坂井 | 知志 |
| 6 | 関西支部           | 支部長 | ： | 原田 | 隆史 |

## デジタルアーカイブ学会第 1 回研究大会（実施案）

**主 催** デジタルアーカイブ学会

**共 催** 岐阜女子大学

**日 時** 2017 年 7 月 22 日（土曜日） 10:20～18:30

**場 所** 〒500-8813 岐阜市明德町 10 杉山ビル 岐阜女子大学 文化情報研究センター  
【名古屋駅より東海道本線（6 番線）より快速で 20 分、岐阜駅より徒歩 18 分】

**参加費** 会員 3000 円  
非会員 6000 円  
弁当代 1000 円  
招待者は原則なし

**懇親会** 17:10-18:40 4000 円

**研究大会テーマ** デジタルアーカイブの拓く未来（プログラムは裏面）

**研究発表募集** 発表は会員に限ります

演題申込締切 2017/5/7（日）

予稿原稿締切 2017/5/31（水）

**予稿集広告費** 30,000 円/ページ（裏表紙は 40,000 円）

広告申込企業はブースの出展およびプロダクト・レビューの発表ができる。

### 研究大会予稿集

形式

デジタルアーカイブ学会誌創刊準備号として発行

目次

あいさつ

プログラム

広告

発行

研究大会当日（2017/7/22）

部数 300 部

予稿原稿

各 4-6 ページ、執筆の手引きに従った完全原稿で入手

## プログラム

時間	6F 大ホール	会場 A 5F 第 4 会議 室東	会場 B 5F 第 4 会議 室西	企業展示 6F 小会議室
10:20-10:30	開会、会長、岐阜女子大学長 挨拶			準備
10:30-11:10	基調講演「デジタルアーカイブの今日的意義」（東京大学教授 吉見俊哉）			準備
11:20-12:20	パネルディスカッション 「デジタルアーカイブ立国への道程」（各部会長）			11:00 展示開始
昼食・昼休み				
13:20-13:45	プロダクト・レビュー			
13:55-15:10	個別発表 (3)	個別発表 (3)	個別発表 (3)	
休憩				16:00 展示撤収
15:20-16:35	個別発表 (3)	個別発表 (3)	個別発表 (3)	
17:10-18:40	懇親会 マーチングリル プー（〒500-8835 岐阜市玉宮町 2 丁目 1 ルクレー ル 1F TEL:058-264-7580）学会会場より 14 分、岐阜駅より 6 分			

\*セッション個別発表は 20 分発表、5 分質疑応答

\*会場費、受付・各セッションのサポートを行う学生への人件費は岐阜女子大学が負担する。

\*午前中(10:20～12:20)は岐阜女子大学 50 周年事業としても位置づける。

### 個別発表各セッションは次のトピックを想定

- (1) 制度・政策、著作権、人材育成
- (2) 地域活動、図書館、博物館、企業
- (3) 新技術、規格、メタデータ、データベース

\*各部会において発表者の人選・調整を行う。

## 学会誌の発行について

- 学会誌を発行する準備を進めている。

内容としては、研究論文、事例報告、依頼原稿からなる。研究大会予稿集号も発行する。

- 予定編集委員は次のとおり（理事会で正式決定）

生貝 直人	東京大学大学院情報学環 客員准教授
井上 透	岐阜女子大学デジタルアーカイブ研究所 所長・教授
今村 文彦	東北大学災害科学国際研究所 所長・教授
大向 一輝	国立情報学研究所 准教授
岡室 美奈子	早稲田大学坪内博士記念演劇博物館 館長・教授
坂井 知志	常磐大学・大学院 教授
高久 雅生	筑波大学情報学群知識情報・図書館学類 准教授
高野 明彦	国立情報学研究所 教授
時実 象一	東京大学大学院情報学環 高等客員研究員
原田 隆史	同志社大学大学院総合政策科学研究科 教授
東 由美子	東京大学大学院情報学環 特任講師
宮本 聖二	ヤフー株式会社 エグゼクティブ・プロデューサー
吉見 俊哉	東京大学大学院情報学環 教授

- 本日（2017/4/15）16:00-16:20 に編集委員会準備委員会を開催し、当面の予定を決定した。また学会誌誌名と編集幹事を決定した。

- 当面の予定は次の通り

2017/7/22	創刊準備号（研究大会予稿集号）発行
2017/9/5	創刊号発行（依頼原稿中心）
2017/12	第 2 号発行（研究論文・事例報告中心）
2018/3	第 3 号発行（研究大会予稿集号）

- 編集作業業務は外注の予定

資料 7

デジタルアーカイブ学会

設立総会

平成 29 年 4 月 15 日

今後のスケジュール (予定)

- 5 月 1 日 学会発足
- 6 月 (日は未定) 第 1 回研究例会 (東京)
- 7 月 22 日 第 1 回研究大会 (岐阜)
- 9 月 9 日 アーカイブサミット 2017 学会セッション (京都)
- 2018 年 2 月または 3 月 第 2 回研究大会 (東京)

## デジタルアーカイブ学会入会申込書(賛助会員)

年 月 日

デジタルアーカイブ学会の規約に同意し、下記の通り入会を申し込みます。

フリガナ			
団体名			
フリガナ			
団体所在地	〒		
フリガナ			
担当者名			
所属部署名			
電子メール			
電話番号		F A X	
会員種別	● 賛助会員(¥10,000)		
会費支払方法	● 請求書支払 ※請求書は上記住所宛に後日お送りいたします。 その他の方法にてお支払いをご希望の場合はお申し付けください。		

備考

## デジタルアーカイブ学会入会申込書(正会員)

年 月 日

デジタルアーカイブ学会の規約に同意し、下記の通り入会を申し込みます。

フリガナ 氏名			
フリガナ 住所	〒		
電話番号		FAX	
電子メール			
フリガナ 勤務先	-----		
フリガナ 勤務先住所	〒		
勤務先電話番号		FAX	
勤務先電子メール			
郵便物の送付先	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先		
会員種別	<input type="checkbox"/> 一般(¥6,000) <input type="checkbox"/> 割引(¥3,000)    ※理事会で認めた関連学会会員及び学生の方に割引が適用されます。		
会費支払方法	<input type="checkbox"/> 現金支払 <input type="checkbox"/> 口座振込      ※振込口座番号は後日お知らせいたします。		

備考

## デジタルアーカイブ推進コンソーシアム 構成メンバー

### ■役員

会長	青柳正規
副会長	臼井紳一
副会長	北島元治
顧問	長尾真
顧問	中山信弘
顧問	原島博
顧問	御厨貴
事務局長	長丁光則
監事	丸善雄松堂株式会社
幹事	以下幹事社（8社）

### ■幹事社(50音順)

株式会社IMAGICA  
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ  
Oracle Corporation  
大日本印刷株式会社  
寺田倉庫株式会社  
日本ユニシス株式会社  
富士フィルム株式会社  
ヤフー株式会社

### ■一般会員(50音順)

株式会社インプレスホールディングス  
株式会社ヴィアックス  
株式会社KADOKAWA  
カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社  
株式会社紀伊國屋書店  
TRC-ADEAC株式会社  
株式会社電通  
日本出版販売株式会社  
株式会社博報堂  
方正株式会社  
丸善雄松堂株式会社

### ■事務局

東京大学大学院情報学環 DNP学術電子コンテンツ研究寄附講座